



## 日本水環境学会 「第17回 水環境フォーラム in 岡山」

- 日時：平成30年7月7日（土）13時30分～16時50分
- 場所：オルガビル5階会議室「スカーレット」（岡山市北区奉還町1-7-7）
- 主催：（公社）日本水環境学会 中国・四国支部 岡山地域分科会  
共催：（公財）おかやま環境ネットワーク
- 概要： 第一部では、金属に着目します。都市下水や鉱山排水には金属が含まれています。これらの排水を処理した場合、排水処理過程で発生する汚泥に金属が蓄積し、汚泥の再利用・資源化を制限する原因となっています。汚泥からいかに金属を分離するか、抽出した金属もしくは金属を含む汚泥をいかに資源化するかについて、お二人の先生から取り組み事例をご紹介します。  
第二部では、今年度より新設されました日本水環境学会中国・四国支部水環境活動賞の受賞団体である堂々川ホテル同好会の活動をご紹介します。また、同会が活動されている地域には、江戸時代の砂防施設である“砂留”が多数存在しています。これら施設の現状と価値についてもご紹介いただきます。

### ■ スケジュール ■

13:30～13:35 開会の挨拶・趣旨説明

【第一部】 排水処理汚泥からの金属の回収・金属含有汚泥資源化技術

13:35～14:25 石川 彰彦（岡山大学 大学院教育学研究科・教授）

「柵原休止鉱山における坑排水処理副産物の利用」

14:25～15:15 伊藤 歩（岩手大学 理工学部・准教授）

「下水汚泥からの金属類リーチングとリン回収」

【第二部】 水環境学会中国・四国支部 水環境活動賞表彰特別講演

15:30～16:10 樋口 輝久（岡山大学 大学院環境生命科学研究科・准教授）

「広島県福山市における歴史的砂防施設“砂留”の実態とその価値について」

16:10～16:40 土肥 徳之（堂々川ホテル同好会・会長） ★H30年度受賞団体★

「ホテルと花と砂留と ～ 不法投棄の川を観光地にかえた小学生とボランティア」

16:40～16:50 総合討論

- 参加費：無料（要申込）
- 募集定員：40名（先着順）
- 終了後に交流会を予定しています。詳細は会場にてご案内いたします。※交流会は会費制です。
- 申し込み：下記の事項を（公財）おかやま環境ネットワークまで、メール・FAX・ハガキにてご連絡ください。①参加者名、②連絡先（住所・電話・FAX・メールアドレス）、③交流会参加の有無



（公財）おかやま環境ネットワーク  
〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7-7  
Tel・Fax: 086-256-2565  
E-mail: kankyounet@okayama.coop  
HP: <http://www.okayama.coop/kankyounet/>